Iwata Sports Topics

スポトピ

三遠ネオフェニックス 公式戦にご招待！

市民スポーツの推進を目的とした磐田市との協定に基づき、プロバスケットボールクラブ「三遠ネオフェニックス」の試合に、磐田市在住の方２００人をご招待します。プロのバスケットボール選手のプレーを間近で観戦できるチャンスです！

日時 **①令和８年２月７日(土)** 両日とも午後３時５分
②令和８年２月８日(日) 試合開始（予定）

VS 横浜ビー・コルセアーズ

会場 浜松アリーナ（浜松市中央区和田町 808-1）

申込 **12月1日(月) 正午から申込開始**
各日とも招待枠が埋まり次第、受付を終了します
土日合計で先着２００人（自由席）
①二次元コードより三遠ネオフェニックス公式 LINE アカウント」を友だち登録（登録済みの方は②から）
②トーク画面にキーワード「いわた」と入力して送信
③自動返信のあった URL からお申込み
※Bリーグの ID 必須　※１申込で４人まで

▲申込はこちら

問 株式会社フェニックス チケット担当 ☎ 0532-35-7528

市長 手記

大クスの下から

第51回

「実りの秋に感謝を込めて」

市長　草地博昭

今年の秋も、市内の田園地帯では黄金色の穂が風に揺れ、店頭には新米が並びはじめています。昨秋から「令和の米騒動」ともいわれた米価の高騰が続き、私もスーパーで価格を確かめるのが日課のようになっています。

お米は日本人の主食であり、暮らしに欠かせないもので、価格上昇は家計に大きく影響します。また、市には多くの米農家があり、本市の米の収穫量は県内35市町の内２位（令和５年）で、学校給食では市内産米の１００％使用を目指しています。

今回の出来事を通じて、消費者と生産者双方の声を聴く中で持続可能なお米の生産と消費のバランスを改めて考えさせられました。

この時期は遠州地域ならではの秋祭りも各地で行われ、「採れたての新米をお供えし、みんなでおにぎりにしていただく」という地区もあります。「米」という文字の由来は諸説ありますが、お米が出来るまでに八十八の手間がかかるためともいわれています。一粒一粒に込められた生産者の皆さんの丁寧な営みが、私たちの食卓を支えています。お祭りを通じて、生産者と消費者がお互いに感謝を伝え合う姿を目にすると、「食こそが私たちの命の源」であることをしみじみと感じます。

この豊かな土地を守り続けてきた先人と、今も汗を流す生産者の皆さんに心から感謝しながら、今日もおいしいご飯をいただきましょう。